

建設をやりたいあなたに伝えたい、
ゼネコンだけじゃない！

三菱重工グループ 建設部門

11の 誤解

- 製品メーカー ではなく 建設業務も行っている
- 建設＝建築学科 ではなく 学部学科不問！
- 現場で完結 ではなく あらゆる部署と関わる仕事
- 国内だけ ではなく 世界中の人々と人脈が広がる
- 作って終わり ではなく 未来に形を残す仕事
- ただのものづくり ではなく 社会のさまざまな課題解決につながる
- 常に作業服 ではなく スーツやカジュアルシーンも多い
- 体力仕事だけ ではなく 管理・調整業務が主業務
- 1年目から主担当 ではなく 入社2年間は先輩指導員がサポート
- 決まったキャリア ではなく 幅広いスキルが身に付く
- 仕事づけ ではなく 制度を活用し充実した生活が送れる

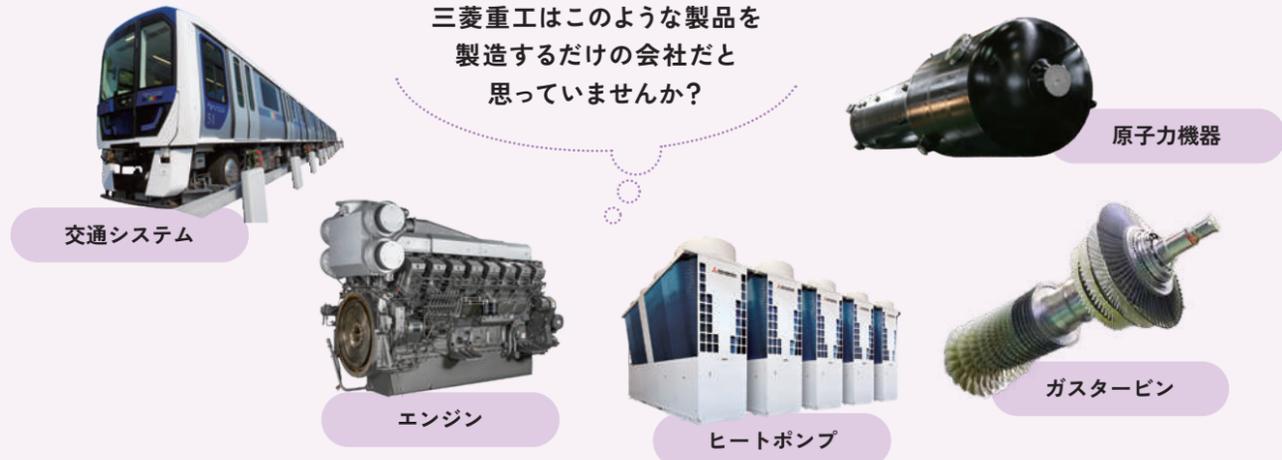


三菱重工グループ 建設部門



製品メーカー ではなく 建設業務も行っている

→ 建設業はゼネコンだけではありません。



実は、
三菱重工グループにも建設部門があり、
製品の据付や試運転を行っています。

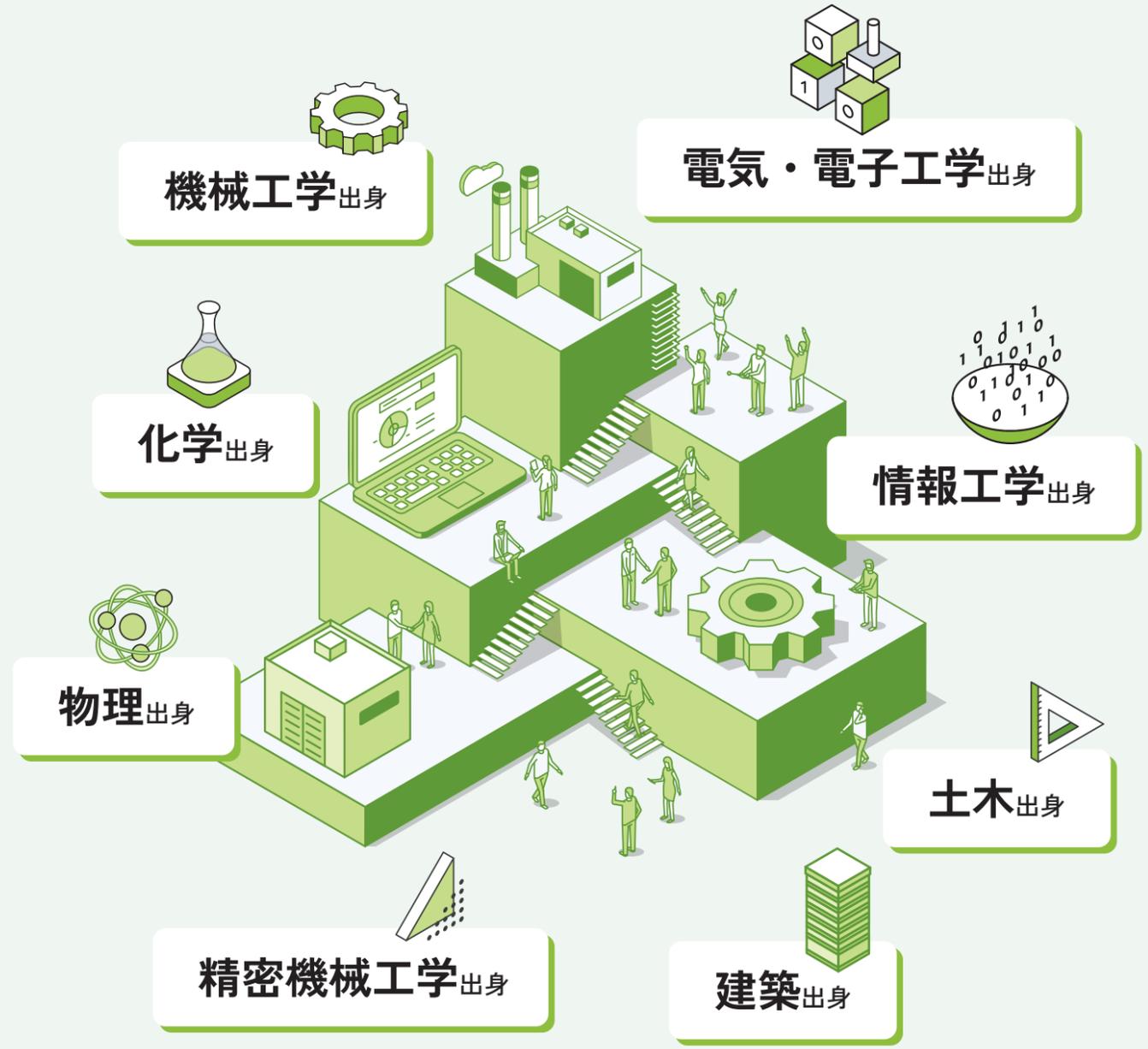
ガスタービンやエンジンなどの機器を作っているイメージの強い三菱重工。
ですが、それだけではありません。プラント自体の設置計画から機械、装置の据付、試運転まで。
製品に命を吹き込み、プロジェクトの最終ランナーを担うプロフェッショナルな仕事があります。



建設=建築学科 ではなく 学部学科不問!

→ さまざまな専攻の社員が活躍しています!

部署名から「所属社員は建築学科出身者ばかり」と思われがちですが、それも大きな誤解の一つ。
三菱重工の建設業務では、さまざまな技術要素が求められるのでどの専攻でも武器になります。
だからこそ、学部学科は不問。実際に、機械、電気、情報、化学、土木、etc...と
幅広い専攻出身のエンジニアが活躍しています。

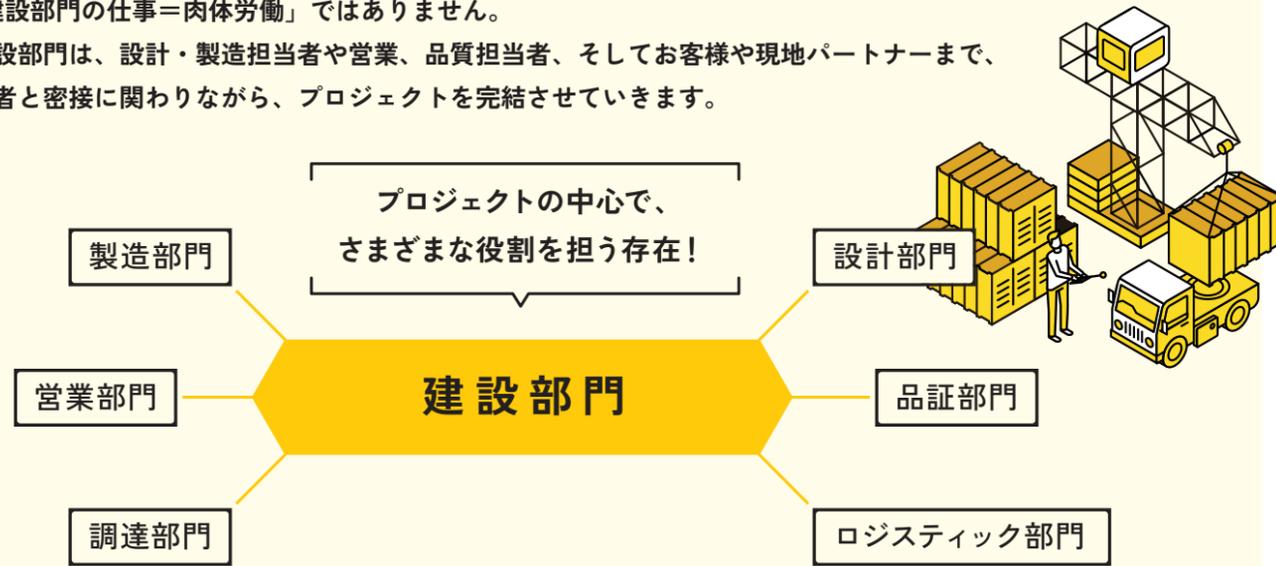


現場で完結 ではなく あらゆる部署と関わる仕事

→ 社内・社外のあらゆる関係者と連携し、プラントを作り上げる！

「三菱重工建設部門の仕事=肉体労働」ではありません。

三菱重工建設部門は、設計・製造担当者や営業、品質担当者、そしてお客様や現地パートナーまで、幅広い関係者と密接に関わりながら、プロジェクトを完結させていきます。



メーカー機能と EPC 機能を兼ね備えた会社

MAKER × **EPC**
 発電機器の開発や製造 プラントの設計・調達・建設

三菱重工は、電力やごみ処理プラント、交通システムに関する装置や機器を開発・製造するメーカーであると同時に、設計、建設材料の調達、設置までを一貫して手がける企業です。

※設計 (Engineering)、調達 (Procurement)、建設 (Construction) の略

仕事の魅力

POINT. 1

目の前でものが出来上がっていく達成感！

基礎工事、機器の据付、試運転を経て完成、引渡しまで。自身で計画を立てるだけでなく、実際にプラントが出来上がっていく姿を目の当たりにできる非常にやりがいのある仕事です。

POINT. 2

デジタルを駆使しつつ、主役は人の仕事！

現場での図面確認やミーティングは日々デジタル化が進んでいます。一方で、プロジェクトの成否を左右するのは、やはり「人」。その中心となる建設部門の役割は非常に大きいと言えます。

POINT. 3

ルーティンワークではなく、さまざまな課題解決に取り組む！

目的、用途、場所。建設部門のプロジェクトで同じものは2つとありません。ルーティンワークではなく、常にそのプロジェクトならではの課題解決に取り組める新鮮さや面白さがあります。

国内だけ ではなく 世界中の人々と人脈が広がる

→ 国内外のプロジェクトを通して、さまざまな価値観に触れ合える！

グローバルにビジネスを展開する三菱重工では、海外のプロジェクトに携わる機会が多々あります。ビジネスの進め方や環境、地域の特性まで、仕事を通じてさまざまな価値観に触れ合うことで、人としての成長につなげることもできます。



大型改造工事のプロジェクト成功を祈願して集合した、記念の風景。(メキシコ)



お客様の立会のもと、非常時対応の訓練を実施した際の演練風景。(兵庫県)



火力発電所で土木・建築メンバーと完成を祝う記念写真。(インドネシア)



大型製品の現地組立及び設置完了を祝った記念写真。(エジプト)



地熱タービン新設工事において、発電開始を迎えた後の関係者による記念風景。(アイスランド)

多くのお客様、協力会社、社内他部署と関わっていく、醍醐味のある仕事です！

出会う人がとにかく多いのが建設部門の仕事の魅力！関係者とプロジェクト完成の感動を味わえるのも建設部門だけの特権です！



作って終わり ではなく 未来に形を残す仕事

➔ 引渡し後もプラントのメンテナンス、改良を支え、長期にわたってお客様と関わり続ける！

「引渡し=プロジェクト完結」も誤解の一つ。たとえば火力発電プラントは、引渡し以降、数十年にわたり電気を作り続けます。その間もアフターサービスとして、設備の健康診断実施やメンテナンスを行い、長期にわたってお客様に寄り添うのも特徴の一つです。

事例紹介！

天然ガス焚きGTCC*発電所



基礎工事



設備据付



据付後試運転



プラント完成



設備の健康診断（定期検査）



重量製品の運搬

*GTCC：Gas Turbine combined cycle

ただのものづくり ではなく 社会のさまざまな課題解決につながる

➔ CO₂削減から脱炭素、食料の安定供給まで。あらゆる課題解決のプロになる！

電力プラントから肥料・ごみ処理プラント、交通システム、排ガスCO₂回収まで。手掛けるプロジェクトはその地域や社会の課題解決につながるものばかり。高い技術力とプロジェクトマネジメント力で、産業インフラのあらゆるニーズに応えています。

日本・世界で社会に貢献する建設部門の実績

プラントから排出されるガス中のCO₂を高効率で回収！



CO₂回収プラント
アメリカ

高い発電効率と環境性能を誇る次世代の火力発電システム！



石炭ガス化複合発電プラント(IGCC)
福島県

世界で続々採用されている新交通システム！



ゴムタイヤ式全自動無人運転車両
マカオ

世界各国の農業生産性の向上に貢献する肥料プラント！



肥料プラント
ロシア

カーボンニュートラル社会の実現に必要な原子力発電プラント！



原子力プラント
福井県

ごみを無害化し、その焼却熱を有効利用！



ごみ処理プラント
長崎県

現地建設工事ならではの貢献

現地に多くの雇用を生み出す！



多くのパートナー企業が必要となる建設プロジェクトは、現地に雇用を生み出します。

都市や町を活性化！



多くの人が集まることで、その都市や町ににぎわいが生まれ、活性化につながります。

優れた技術の伝承



三菱重工の高い技術力は現地に引き継がれ、各国の技術力向上につながります。

常に作業服

ではなく

スーツやカジュアルシー ンも多い

仕事は常に作業服というイメージも大きな誤解です。

工事計画時は、オフィス業務が主になるため、

写真の通りスーツやオフィスカジュアルで仕事することがほとんどです。

→ 建設部門の業務は現場 だけではない。



主な業務
1

工事計画を立てる

POINT.1

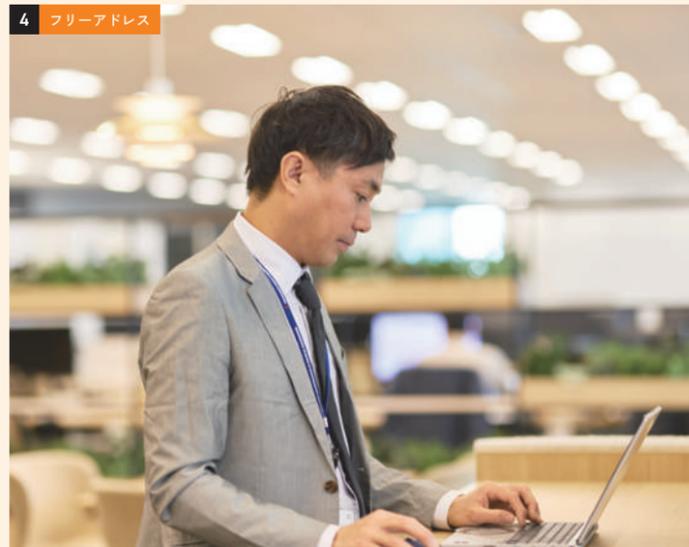
安全衛生・
品質管理計画を練る

POINT.2

工事見積作成や
協力会社の査定・発注

POINT.3

他部署と連携して
工事最適化を図る



1.フレックス勤務やリモートワークを活用し柔軟な働き方が可能。 2.何か相談事などがある時はミーティングスペースを活用し個別の打ち合わせも可能。 3.フリースペースもあり快適に過ごせる空間。 4.オフィスによってはフリーアドレス制を導入。



5~6.若手社員は先輩社員から仕事の進め方を学んでいく。先輩社員に質問しやすい環境があるのも特徴。 7.建設部門は各部署と連携して最適な施工計画を立案する。 8~9.建設現場や他部門とWebにて打ち合わせ。場所を選ばず参加可能。

※オフィス環境は各事業所により異なります。

体力仕事だけ ではなく 管理・調整業務が主 業務

現地での建設部門の仕事は、お客様や協力会社との工程調整・安全管理・指導・製品品質チェックなど工事全体をマネジメントする役割を担います。

→ お客様や協力会社、社内の関係部署 と連携をはかりプロジェクトを推進する

主な業務 2 現地工事を取り纏める

POINT.1 工事全体をマネジメントする

POINT.2 安全・品質をはじめさまざまな管理

POINT.3 お客様や協力会社とのインターフェース調整



1. プロジェクト現場。なにもなかった更地からプラントが作られる。 2. 作業内容や安全に関する注意事項を共有。 3. 朝礼後のTBM[®]は、作業班ごとに作業内容とリスクに関する確認をする場。 4. 安全面に問題はないか、図面通りに進行されているかなどを確認。 5. 製品が基準に対してセンター・水平に取り付けられているか確認。

※TBM：Tool Box Meeting



6. タブレットを用いて図面確認。 7. 全ての作業班の進捗内容や作業予定を集約したうえで工事全体のスケジュールを決定する。 8. 機器据付状態の確認。 9. 本社とのWeb会議。工事の進捗や予算の報告を行う。 10. 安全日報や品質、進捗率の記録も重要な仕事。

1年目から主担当 ではなく 入社2年間は先輩指導員がサポート

→ 基礎教育や現場実習など、
実務を経験しながら仕事を覚えられる！

三菱重工では、新入社員については2年間で重点育成期間と定めています。その間の担当業務は、職場で作成する育成計画に基づいて決定され、実際の業務を経験しながら仕事を覚えていくことができます。

新入社員の育成スケジュール (一例)



※On-the-Job Training: 職場で実際の業務を通じて行うトレーニングのこと。先輩や上司が指導役となり、実務をこなしながら必要なスキルや知識を習得します。

POINT.1

身近な先輩が
2年間育成担当に！



職場内の身近な先輩社員が「育成担当者」として任命。担当を中心に職場のサポートを受けながら効果的にOJTを進めていきます。

POINT.2

若手向けの
研修・自己啓発も充実



年1回のキャリアデザイン面談、年代別キャリアセミナーも充実しており、常に成長しつづけられる環境が用意されています。

POINT.3

成長を実感できる
教育成果レポート



初年度の12~3月には、その1年で取り組んだ業務に対する成果をレポートにまとめて提出。自身の成長や変化を実感することができる瞬間です。

決まったキャリア ではなく 幅広いスキルが身に付く

→ 技術力、計画力から交渉力、傾聴力まで。
社会人に必要な能力が備わる！

実際に建設部門社員のキャリアを見ると、同じ建設部門でも担当案件や訪問国、役割は人それぞれ。多様なキャリアを歩めるだけでなく、常にプロジェクトの中心を担うからこそ技術力や計画力に加えて交渉力、傾聴力まで幅広いスキルが身に付きます。

CAREER STEP 01

“流れ作業”が一つもない、常に刺激的な環境です！



日景庸介
学生時代の専攻学科: 機械工学

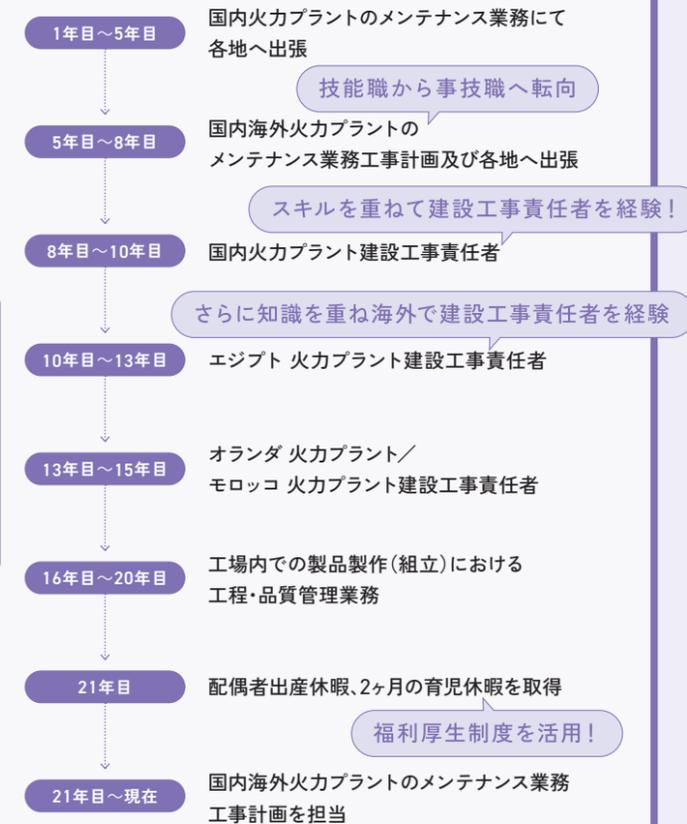
建設部門の仕事は建設先の環境が違うので一つとして同じ仕事はなく、オフィス業務から現場引渡しまでの過程で常に新しい知識を吸収することができます！多くの関係部門と協調しながら進めていくプロジェクトは困難もありながらも、振り返ってみると『やって良かった』と思えるはずですよ。

印象に残ってる写真



歴史が好きな私にとっては、週末に現地の歴史的なものに触れることができるのも楽しみの一つです。

入社後のキャリア



自分の手で「価値」を生み出している、実感を得られる仕事です！



浦田美生 学生時代の専攻学科：構造工学

建設中にしか見ることができない景色を通じて、自分の手で価値を生み出しているという「ものづくり」ならではの実感を得ることができます。また、その特別な景色を共有した仲間とプロジェクトを進めていくことは、部活のような楽しさや充実感があり、私自身も建設部門の仕事の魅力にすっかり取りつかれています。

印象に残ってる写真



建設中に見つけた美しすぎる整然と並ぶ足場。



チリ出張中に旅行したウユニ塩湖。

入社後のキャリア

- 3年目～4年目 配管設計部門から建設部門へ異動。インドネシアのプロジェクトにて土木工事作業責任者を担当
- 7～8年目 チリプロジェクトの土木工事責任者を担当
- 9年目～14年目 国内プロジェクト(岡山、名古屋、山口、横須賀)にて、土建設計取り纏めや、現地での作業責任者、現地所長を担当
- 15年目 タイプロジェクトにて土木工事責任者を担当
- 17年目～ クウェート案件の土建TAとして現地出張中 水素製造設備の土建設計を担当予定

作業責任者として初めての現地出張！

プロジェクトの現地所長を担当！

プロジェクトの工事責任者を担当！

やりがい・成長を望むのであれば、建設部へ！

さまざまな困難を、多数の関係者と協力しながら乗り越え、頑張った結果を目の当たりにできる達成感は建設部門だけでしか味わえないと言っても過言ではありません。興味を持っていた皆さんと一緒に建設に携われるのを楽しみにしています！



田中淳也 学生時代の専攻学科：機械工学

入社後のキャリア

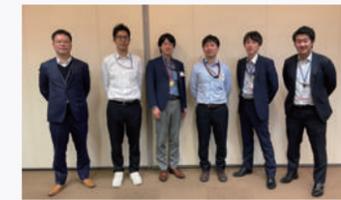
- 2～3年目 国内電力プラント修繕工事を担当
- 4～5年目 国内原子力プラント原子炉容器上蓋取替工事の作業責任者を担当
- 5年目 試運転課へ異動。原子力プラント試運転に関する業務を担当
- 6～8年目 国内高速実験炉 炉心機構交換工事の工事責任者を担当
- 9～16年目 複数の国内電力プラントの工事責任者を担当
- 17年目～現在 建設工事チーム チーム統括を担当

入社4年目で作業責任者を担当！

建設部門内にて異動を経験！

チームを統括する立場に！

印象に残ってる写真

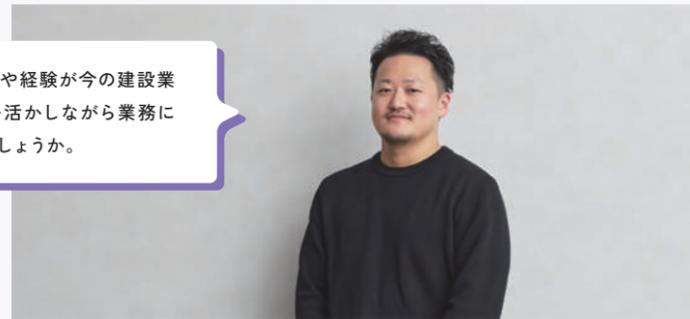


仕事の打ち合わせから、定期的に行っている飲み会まで、建設部門の仲間達と楽しい時間を過ごしています。



学部不問の建設部門、学んできたことすべてが活かされます!!

建設部員としての実力はまだまだですが、プロセス設計で得た知識や経験が今の建設業務に活かしていると感じます。学部不問だからこそ、各々の強みを活かしながら業務に取り込める。それが建設部門ならではの魅力と言えるのではないのでしょうか。



光川裕士 学生時代の専攻学科：化学工学

印象に残ってる写真



国内外のプロジェクト終盤の様子。みんなの笑顔のために日々努力しています。簡単なことばかりではなく、難しい場面に直面することもあります。一緒に乗り越えることで仲間も深まります！



入社後のキャリア

- 1年目 教育成果レポート、OJTにて仕事の基礎を学ぶ
- 2～3年目 海外CO₂回収プラントのプロセス設計業務を担当
- 4～8年目 海外肥料プラントにて現地試運転業務を担当(アルジェリア、タタルスタン、マレーシア、ロシア)
- 9～12年目 海外交通プロジェクトにて現地建設作業責任者を担当(カタール、タイ)
- 14年目～現在 国内プラントの現地建設作業責任者や海外大型CO₂回収プラント見積案件の主担当

充実した教育制度を通して仕事を覚える！

言葉や文化の異なる方々との業務を通じ、コミュニケーションの大切さを実感！

プロジェクトの最前線を支える業務も数多くあります！

さまざまな業務経験から得た知識と人脈を活かし、建設工事のデジタル化に取り組んでいます。現場ではどのような業務が行われているのか、それに対してデジタルツールをどのように浸透させるべきか、そもそも「デジタル化すること」が最適な答えなのか。これらの問いが、昨今の建設部門において重要な課題となりつつあります。



牟禮泰一 学生時代の専攻学科：電気電子工学

印象に残ってる写真



クラブ活動(陸上競技)で、仲間とマラソン・駅伝に出場！



休暇制度などを利用して、約2週間の休暇取得。ハワイ旅行へ！

入社後のキャリア

- 2～4年目 高砂拠点勤務。国内原子力発電所の計装工事計画や海外原子力発電所の計装工事の見積作業を担当
- 5～6年目 海外GTCC建設工事の現地支援を担当
- 7～10年目 本社建設部勤務。建設部門におけるデジタル化推進業務を担当
- 11年目 高砂拠点勤務。アメリカ、中国など5カ国のGTCC建設工事の計装工事計画を担当
- 12～13年目 IT部門に異動。テレワーク設備や業務システムの改善など、IT部門の立場から建設工事のIT支援活動を担当
- 14年目～現在 高砂拠点勤務。GTCC建設工事の工法改善・デジタル化推進を担当

現地業務にて海外出張へ！

業務のデジタル化を推進！

仕事づけ ではなく 制度を活用し充実した生活が送れる

→ 仕事と私生活の両方が充実する環境がある！

社員から人気の制度を紹介！

出産・育児に関する休暇制度

制度取得後の復職率100%

男性の取得率も年々上昇中です！

産前産後休暇

女性のみが対象で、産前・産後それぞれ8週間ずつ休業できます。

配偶者出産休暇

男性のみが対象の制度で、妻の出産に伴い、出産前日から2週間以内の期間に最大5日間取得できます。

育児休暇

男女ともに取得可能で、子どもが3歳になるまで取得可能です。



建設部門の女性社員の多くが産休・育休制度を経験しています。また、男性社員も積極的に育休取得を取得しており、制度が整っているだけでなく、活用できる環境があります。

あって良かったと思う制度は？

住宅補助

家賃補助、寮・社宅の選択が可能です。家賃や料金の最大50%を補助(上限あり)。寮・社宅は一般的な賃貸物件の2~3割の費用で入居できます。



フレックス出社・在宅勤務

フレックスタイム制度にはコアタイムを設けていないため、在宅勤務なども活用しながら柔軟な勤務が可能です。



出張時手当

国内・海外共に出張時は1日定められた金額の手当が支払われます。また海外においては環境加算手当などが追加されることもあります。



出張時帰任制度

長期出張において、出張期間が一定期間を経過した場合、国内海外ともに一時的に帰任(帰国)できる制度です。



年に数回まとまった連休

年末年始、GW、夏季休暇はもちろんのこと休暇取得推進日やショートパケーション休暇®を上手に使うことで纏まった連休を取ることができます。
※2日間有給休暇を取得すると1日追加で休暇が与えられる制度



もっと知りたい人は採用HPを見てね！



プロジェクトの中心を担うから、まとまった休みが取りにくそう...というのも大きな誤解。育児休暇はもちろんのこと、在宅勤務制度やフレックスタイム制度、ショートパケーション制度など、社員が安心して業務に取り組めるための制度が多数。仕事と私生活の両方が充実する環境があります。

建設部門だからこそ得られる充実した日常を紹介！



お客様主催の大型改造工事の完了祝い。無事期間内に工事が完了したことにとっても感謝頂いた。(オランダ)



現地スタッフといつの間にか定例化したバーベキュー。さまざまな国のスタッフがいるので、いつも多国籍料理。(エジプト)



建設メンバーと砂漠でバギーレース。(カタール)



担当したごみ処理施設の稼働前バックヤードツアーに家族を招待。妻、息子に仕事のスケール感を共有。(川崎市ごみ処理施設)



プロジェクトメンバーと祝賀会にて完成を祝う。苦楽を共にしたメンバーと会社の絆を超えて感動を共有。(川崎市)



お客様担当者と建設部メンバーと共に休日を利用してカサブランカ旅行に。夕日が綺麗でした!(モロッコ)



協会のメンバーとバーベキューにて自国の肉仕込み対決!(マレーシア)

FAQ

三菱重工グループ建設部門への質問

建設部門の仕事についてよくある質問に答えます！

「ゼネコンとの仕事の違いは?」「ICTって活用できているの?」など、ここでは学生の皆さんからよく聞かれる質問をまとめました。ここまで読んでいただければ、三菱重工グループ建設部門への誤解が全て解けたのではないのでしょうか?



Q 出張は多いの?
短期・長期出張共に他部門と比べ多い部門です。ですが、三菱重工建設部門には、工事支援のような現地工事以外での業務も数多くあるので全員が出張にいくわけではありません。それぞれのライフステージに合わせて選択することも可能です。

Q ゼネコンとの仕事の違いは?
メーカー機能とEPC機能、両方の事業に関わることができるのが三菱重工建設部門の仕事の一番の特長です。自社内で課題解決や改善を行えることや、作って終わりではなく長期的にお客様に寄り添えるなど、プロジェクトに深く関われるのが魅力です。

Q 出張はどこに行ったことがあるの? 社員10人に聞いてみた!



グローバル企業である三菱重工はさまざまなプラントを世界各国から受注しています。そのため、建設部門の職場は国内を含めた世界中の国々で、北米、南米、アジア、ヨーロッパとあらゆる地域に訪れるチャンスがあります。左の図に入社10年目までの建設部門社員が訪問した地域を記載してみたので、ぜひ参考にしてみてください。

Q 出張は長い?
出張期間はポジションや案件によって異なり、設備の定期検査であれば一カ月ほどの出張になります。また、経験を積み、工事責任者を担う立場でのプロジェクトや、新設の大型プロジェクトの場合は2~3年現地に赴くこともあります。

一般的な大手ゼネコンの業務
ゼネコンはオフィスビルやダム、トンネルなどの大規模建築物を手掛けることが多く、発電プラントを例にすると建物を建てるのが主な業務となります。

三菱重工建設部門の業務
三菱重工建設部門は発電プラントや交通システムなどを手掛けており、発電プラントを例にすると、建物の中に自社製品を据付けるなどしてプラントとしての機能を作り上げるまでの業務を担います。

特徴 1 引き渡した後(運用性)も考えて仕事を行うため、よりお客様に寄り添った建設ができる。	特徴 2 工法だけでなく製品そのものも自社内で問題解決・改善につなげられるので、意見が反映されやすい。	特徴 3 機器自体への理解も深まり、お客様や工事業者へ、よりの確な提案を行うことができる。
--	---	---



Q 仕事で得られるやりがいは?

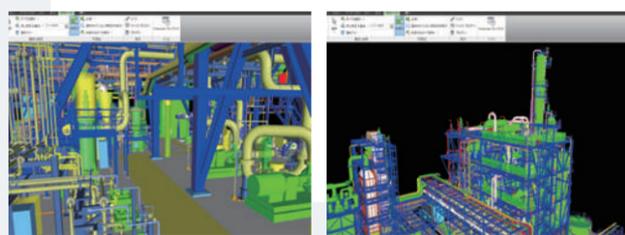
三菱重工建設部門の仕事は、数十億~数百億円、大きいもので一十億を超えるものもあります。そのため、とにかく仕事のスケールが大きく、人との出会いの数も非常に多いです。仕事もプライベートも充実した日々を送っています!

製品を自分の目で見て、機器を動かせるのが醍醐味です。常に、三現主義(現場、現物、現実)で仕事ができますし、お客様に接する過程でユーザー視点も養われるので、社内でも常に頼りにされるやりがいのある仕事です。

プロジェクトの完成まで携われることに大きなやりがいを感じます。また、仕事を通じて色々な場所に行けるのも魅力です。世界中に友達や知り合いができるのは、この仕事ならではの醍醐味です。

Q 出張のメリットは?
仕事では、自社製品の据付から実運用まで携わることができ、大きな達成感を得られます。また、プライベートでは、休日に出張先のさまざまな場所を訪れることができ、楽しみ方は自分次第です。(出張期間中は出張手当も支給されます)

Q ICTって活用しているの?
製品配置図などは3D CADで作成しているのでタブレットを用いた現場での図面チェックも当たり前の光景です。また、360°カメラの導入で、危険エリアの状況把握を安全に行ったり、サーバーを介して遠隔指示や情報の共有・蓄積を実現するなど、工事計画時、現地建設時にかかわらず、あらゆるシーンでデジタル技術の活用が進んでいます。



Q 求められるスキルは?
入社時に必要な特別なスキルは一切ありません。語学力や技術力はプロジェクトを経験する中で身に付けていくことができます。